

免許状教科	高等学校教科「商業」				
科目名	<b>職業指導</b>	科目分類	教職科目		
			経済学科 <input type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択 教職課程 <input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択		
英文表記	<b>Vocational Guidance</b>	開講年次	<input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年		
		開講期間	<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中		
ふりがな	くにい のりお	修得単位	2単位		
担当者名	國 井 法 夫	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面のみ <input type="checkbox"/> 遠隔のみ <input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	進路指導(職業指導)について各学生の進路とあわせてその課題と望ましい在り方について考えていく。				
到達目標	各学生が主体的に自分の進路選択をどうすべきかを考え、生徒をどう指導していくかを考えられるようにする。				
授業概要	プリントを順次読むなかで、学生と議論していく。				
授業計画					
第1回	働く意味を考える	何のために働くのか			
第2回	働く意味を考える	教育とお金について・社会のしくみについて考える			
第3回	働く意味を考える	働き方と働かせ方を考える			
第4回	キャリアについて考える	キャリアとは			
第5回	キャリアについて考える	起源を考える	自分のキャリアは自分で創る		
第6回	自分の轍を考える	本当の自分は?			
第7回	自分の轍を考える	人生について考える			
第8回	自分の轍を考える	ライフロールを考える			
第9回	社会が求めていることを考える	社会人基礎力とは?			
第10回	社会が求めていることを考える	成果主義とは?			
第11回	社会が求めていることを考える	エンプロイアビリティと資格			
第12回	職業を考える	適職と天職			
第13回	職業を考える	簡易業界・職業研究			
第14回	職業を考える	簡易企業・職種研究			
第15回	希望について考える				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	自分の進路をどうするかを考えるとともに、生徒の進路指導をどうすべきなのかをともに考える。				
履修条件 受講のルール	教職科目であるので真面目に考え、努力できる学生のみ受講してください。				
テキスト	プリント				
参考文献・資料	荒井明著『キャリア基礎講座』日経BP社				
成績評価の方法	学習態度 30%、課題提出 10%、テストの点数 60% で評価します。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けられることができません。				
オフィスアワー	水曜日 4 時間目・金曜日 5 時間目				
成績評価の基準	秀(100~90 点)、優(89~80 点)、良(79~70 点)、可(69~60 点)、不可(59 点以下)				

学生への  
メッセージ

真面目に努力する学生は積極的に受講してください。